

平成 24 年度第 4 回地方独立行政法人明石市立市民病院評価委員会 議事要旨

日時 平成 24 年 8 月 24 日(金)14 時 00 分から 14 時 45 分

場所 明石市立市民病院本館 2 階講義室

出席者(委員) 明石純委員長

日下孝明副委員長

橘和良委員

千原和夫委員

野並葉子委員

会議次第 1. 開会

2. 議事

(1) 平成 23 年度 財務諸表の意見書について

(2) 平成 23 事業年度に係る業務実績の評価について

3. その他

4. 閉会

<資料>

資料 1…地方独立行政法人明石市立市民病院 平成 23 年度財務諸表の意見書 (案)

資料 2…地方独立行政法人明石市立市民病院 平成 23 事業年度に係る業務実績に関する評価結果 (案) について

資料 3…地方独立行政法人明石市立市民病院 平成 23 事業年度に係る業務実績の小項目に関する評価結果 (案) について

議事要旨：

1. 開会

2. 議事

(1) 平成 23 年度 財務諸表の意見書について

(2) 平成 23 事業年度に係る業務実績の評価について

議事(1)、(2)は市事務局説明。

| | |
|------|--|
| 市事務局 | 「2. 議事(1) 平成 23 年度 財務諸表の意見書について」は資料 1 にて説明。 「2. 議事(2) 平成 23 事業年度に係る業務実績の評価について」は資料 2 及び資料 3 にて説明。 |
| 委員長 | 議題の 1 と 2 をまとめた説明でしたが、議事 1 の財務諸表の意見書については、前回、特に問題なかったということで、特に意見はありませんという内容だが、それでよろしいか。 |
| 委員 | 最終的にこれでいいと思うが懸念事項はある。今期の決算書は、法人の監事が事前にチェックし適正としているので、その意見を尊重して問題なしとしているが、評価委員会で財務諸表をチェックする立場の者としては、まったく問題がないということではないと認識していただきたい。 |
| 委員長 | 委員の意見は、市から法人に詳しい内容が伝達されていると思うので、次年度以降留意いただくということで、今回については意見なしという意見書でよろしいか。 では、これで事務局の方手続よろしく願います。 引き続き、2 の平成 23 事業年度に係る業務実績の評価について。 今回の評価は、準備も含めて、初年度ということもあり一つずつ小項目、大項目、全体という形で、手順を踏んで確認した。そのため日程がタイトになったが、大項目評価はすでに小項目のところや前回でも確認したので大きな問題がなければ、このままで確定させていただきたい。また、全体評価の方は事前に説明に回ったが、最終的な形で全体を見ていただくのは今日が初めてである。最終的にはしっかりと最終評価をしていく必要があるので、もし意見があればお願いしたい。 |
| 委員 | これで確定していいのではないか。 |

| | |
|-----|---|
| 委員 | 3 ページの③、財務内容の改善、4 行目の下「法人職員全員」になっているが、「法人役職員全員」と修正してほしい。財政状況を認識する必要があるのは職員だけではないので。 |
| 委員長 | <p>確かに、役職員の方が適切である。他になければ、「法人役職員」と修正する以外はこのままということによろしいか。</p> <p>では、平成 23 年の 10 月に独法化した地方独立行政法人明石市立市民病院の第 1 期の 23 事業年度の業績に関する評価結果を確定とする。</p> <p>委員の皆様方には色々初めての中、発言や指摘等について感謝を申し上げたい。市民病院におかれては、この評価結果を参考にしながら、中期目標、中期計画に基づいて引き続き業務を推進してほしい。</p> |
| 法人 | <p>評価委員の先生方には、独法化が決まり計画を立てる中で貴重な助言をいただくとともに、この半年間の 1 期目の評価をしていただいた。</p> <p>1 期目は B の「計画通りに進んでいる」という評価だが、細かい点など至らない所も多々あったとの評価の結果であった。</p> <p>医師、看護師のマンパワー不足が問題で、その補充が難しい医療情勢のなかで、昨年 10 月のスタートを迎えた。私立病院のようなリストラや第 3 部門の切り捨てが簡単にできる組織ではなく、公立病院の責務を果たすべく独法化し、目標と計画を立てて再建を目指した。この中で精一杯頑張っていこうということで、救急車の受入台数では、H19 年頃の病床率が 90%超で受入台数が多い時でも 1700 台弱であったのを、この苦しい一年間で 1600 台弱受入れるなど目標に向けた意思統一も出来てきた。一部の診療科で収益率が低くなったが、事務方の努力によって軽減され、結果としてよくできたと思う。</p> <p>2 期目については、医師の充足のため、医師会あるいは病病連携を含め、医師会の援助を仰いで新たな地域との医療ネットワークを構築するなど、中期計画等の目標に近づけていく努力をすることが必要になってくると思う。</p> <p>そのため、11 月頃の 2 期目の中間の報告までに出来るだけ 24 年度目標をカバーできるよう努力したい。評価委員の方々にはご尽力いただき、精力的な調査及び分析、評価を今後とも願う。</p> |
| 委員長 | 1 期目は半年間だったので、法人の方ではすべきことはしないといけなかったが、ある程度は準備期間という点もあった。われわれ評価委員会の方も初めての試みで、評価が完全と言えるかどうか分からないが、その中で試行錯誤しながら進めてきた。 |

| | |
|------|---|
| | <p>平成 24 年度、第 2 期に向けていくつかの改善をすれば、飛躍的に伸びる病院ではないかと認識しているので、24 年度にも是非、改革を継続していただきたい。また我々としては、他の法人ではあまり行っていない、11 月頃に 24 年度の上期の実績をベースにして、中間の評価委員会を開催するので、その時は資料等の用意をお願いします。最後に市事務局から何か事務連絡はあるのか。</p> |
| 市事務局 | <p>本日、ご審議いただいた「財務諸表の意見書」及び「平成 23 事業年度に係る業務実績に関する評価結果」は地方独立法人明石市立市民病院の理事長へ通知するほか、明石市長にも内容を報告するとともに、市より 9 月の市議会において報告を行う。また、市のホームページを通じて市民等へ公表する予定である。</p> <p>次回の日程については決まり次第、案内を行う予定。</p> |
| 委員長 | <p>第 4 回の評価委員会をこれで終了する。</p> |